令和7年5月

会 員 各位

公益社団法人 日本測量協会 中部支部
支部長 鈴木 康弘

令和7年度「業務報告会」「講演会」等の開催について

日本測量協会支部事業につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
今年度も、当中部支部の「業務報告会」を下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

また、業務報告会終了後、全国測量設計業協会連合会中部地区協議会との共催で「講演会」「意見交換会」を開催いたしますので、併せてご出席頂きますようご案内申し上げます。

なお、準備の都合もありますので、それぞれご出席いただける場合は、**6月27日(金)**までに別紙②にてFAX又はメールでお知らせ下さいますようお願いいたします。

記

日 時	令和7年7月11日(金)	定員60名
	「業務報告会」	15時00分～16時00分
	「講演会」	16時15分～17時15分
	「意見交換会」	17時30分～
場 所	アイリス愛知 2階 コスモス 名古屋市中区丸の内 2-5-10	Tel : 052-223-3751
詳 細	別紙①のとおり	

別 紙 ①

「業務報告会」

15:00～16:00

日本測量協会 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画

日本測量協会中部支部 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画

「講演会」

16:15～17:15

(測量 CPD ポイント 1ポイント)

名古屋大学 減災連携研究センター 教授 鈴木 康弘 氏
(現(公社)日本測量協会 中部支部長)

演題:「活断層はどこまでわかっているか

～詳細マッピングの現場から～ No.1」(仮題)

南海トラフ地震の発生前後に内陸で活断層型の地震が起こる可能性があり、活断層が集中する中部地方はとくに要注意である。阪神淡路大震災以降、国土地理院の活断層図が継続的に作成され続けている。活断層の存在はどこまでわかっているのか、活動性の解明やマッピングに測量技術はどう関わっているのか、またその将来展望はどうかについて、測量技術者の皆さまに詳しい情報を定期的に発信してまいります。(今回はその1回目です。)

「意見交換会」

17:30～

参加費 3,000円 (当日徴収)

※ 申込みはメール又はFAXにてお願いします。

申込み先 (公社)日本測量協会中部支部 Tel:052-263-6916 (問合せ)
Fax:052-249-5211
E-mail:chubu@jsurvey.jp

別紙 ②

令和7年度

○「業務報告会」

○「講演会」・「意見交換会」（日測協・全測連中部地区協 共催）

参加申込書

日時 令和7年7月11日（金）

* いずれかにご出席の場合にご送付ください。

会社名等	連絡先	所属団体等
	TEL : FAX : E-mail :	☐ 日本測量協会 ☐ 測量設計業協会 ☐ その他

*参加される方の氏名を記入して下さい。（受付欄は中部支部で記入します。）

参 加 者	(フリガナ) お名前	業務報告会 15:00~16:00	講演会 16:15~17:15	意見交換会 17:30~	受 付
		出・欠	出・欠	出・欠	
		出・欠	出・欠	出・欠	
		出・欠	出・欠	出・欠	
		出・欠	出・欠	出・欠	

申込み先 (公社) 日本測量協会中部支部 Fax : 052-249-5211

E-mail : chubu@jsurvey.jp

参加者事前登録における個人情報、取り扱いに十分注意し、本会等における把握及びその調整のみに利用させていただきます。